

第1号議案

令和7年度事業報告並びに収支決算の承認について

事業報告総論

1. 総括

令和7年度は、長引く物価上昇で消費者の節約志向が強い中、全国的な枝肉需要等の伸び悩みを受け、交雑種で牛マルキン交付が発動されたものの、本県の肉専用種の販売価格は比較的堅調に推移している。

しかしながら、円安やウクライナ戦争等の長期化、更には昨今の中東情勢等の影響で、飼料代や燃料等の生産資材価格の高止まりが続き、依然として畜産経営は厳しい状況にある。

このような中であって、新型コロナ禍での前回大会の中止を得て、10年ぶりに開催された乳牛の「第16回全日本ホルスタイン共進会北海道大会」には、本県からも参加し、改良の成果を競うとともに多回出品者表彰を受けた。

こうした情勢の中、本協会は、畜産関連業界・団体と行政の連携・調整役として重要な役割を担うとともに、国、県、中央団体の補助事業を補完する団体として経営診断、価格補填、畜産クラスター事業、楽酪事業の窓口機能を担い、経営技術の効率的・効果的な支援事業により県内生産者の経営改善と基盤強化に取り組んだ。また、令和6年4月から県酪連から継承した酪農ヘルパー事業は、酪農家や一部の繁殖・肥育農家をサポートしており、労働力不足と働き方支援の一助となっている。

特に、牛マルキン事業による肥育農家への所得補填は、畜産経営のセーフティネット機能として経営安定に寄与しているほか、畜産関連の機械導入を行う畜産クラスター事業や楽酪事業は、作業労働の省力化と新たな取り組み等を支援している。

衛生指導事業では、高度化する生産体制の確立と、高品質な畜産物生産を確保するため、牛、豚、鶏に対する自衛防疫事業を強化するとともに、県関係機関と連携し鳥インフルエンザの発生防止等にも努めた。

家畜改良事業では、牛群検定、家畜登録および優良精液の利用推進を図り、乳用牛の改良と若狭牛の効率的生産に努めた。

更に、福井県・農業団体と連携した各種イベント等に積極的に参画し、県内畜産物の配布等を通じて、広く本県畜産物の消費拡大と地域畜産への理解促進に取り組んだ。

2. 総会等の開催状況及び組織

1) 総 会

開催年月日	議 案 と そ の 議 決 事 項
令和7年6月 定時総会 (令和7年6月27日)	第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支決算の承認について 第2号議案 任期满了に伴う役員の選任について
第72回通常総会 (令和8年3月25日)	第1号議案 令和7年度収支予算の補正について 第2号議案 令和8年度事業計画及び収支予算計画について 第3号議案 賦課金等の金額および賦課方法・徴収時期について 第4号議案 借入金の最高限度額および借入先について

2) 理 事 会

開催年月日	議 題 と そ の 議 決 事 項
令和7年6月 理事会 (令和7年6月12日)	1. 令和7年6月定時総会の開催日程等について 2. 令和7年6月定時総会提出議案の審議について
令和8年2月 理事会 (令和8年2月24日)	1. 第72回通常総会の開催日程等について 2. 第72回通常総会提出議案の審議について

3) 監事会

開催年月日	議 案 と そ の 議 決 事 項
令和7年5月 (令和7年5月20日)	1. 令和6年度における事業実施状況・会計決算についての 監査

4) 組 織

(1) 会 員

ア. 正 会 員

(R8.3.31 現在)

	年度始 現在数	本年度 増加数	本年度 減少数	年度末 現在数	備 考
各 J A	2			2	県下10JA合併
J A福井県中央会	1			1	
J A福井県信連	1			1	
J A福井県経済連	1			1	
全共連福井県本部	1			1	
各市町	0			0	
畜産団体	6		1	5	農業共済組合 県肉用牛協会 県養鶏協会 県獣医師会 県家畜改良協会 ※県和牛生産振興会 解散に伴い退会
福井県	1			1	
合 計	13	0	1	12	

イ. 準会員

なし

(2) 機 構

ア. 役 員

(R8.3.31 現在)

役職名	氏 名	所属・役職名
会長理事	宮田 幸一	J A福井県中央会・会長
理 事	島崎 昭彦 東川 継央 岡田 高大 岩居 俊伸 瓦 惣一	J A福井県・理事（福井） J A福井県・理事（坂井・奥越） J A福井県・理事（県域） 福井県農業共済組合・専務理事 福井県和牛生産振興会・会長
代表監事	長谷川 武彦	J A福井県・理事（県域）
監 事	坂下 憲治	J A福井県・理事（県域）

イ. 職 員

(R8.3.31 現在)

職 名		年度始 人員	本年度中の移動		年度末 人員	備 考
			任用	解任		
一 般 職 員	事 務 局 長 (総括畜産コンサルタント)	1	0	0	1	
	畜産コンサルタント	1	0	0	1	
	畜産コンサルタント (酪農ヘルパー)	1	0	0	1	
	事 務 職 員	2	0	0	2	
計		5	0	0	5	

事業体系図

畜産振興に関する事業	(1) 家畜改良繁殖推進事業	福井県補助事業
	(2) 家畜改良繁殖推進事業	福井県委託事業
	(3) 乳用種雄牛後代検定事業	家畜改良事業団委託事業
	(4) 乳用牛改良対策事業	家畜改良事業団助成事業
	(5) 畜産経営技術指導事業	地方競馬全国協会補助事業
	(6) 畜産経営技術高度化支援指導事業	福井県補助事業
	(7) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入）	中央畜産会委託事業
	(8) 酪農経営支援総合対策事業	中央畜産会委託事業
	(9) ICT化等機械装置等導入事業	中央畜産会委託事業
	(10) 地域畜産支援指導等体制強化事業	中央畜産会委託事業
価格差補填金の交付に関する事業	(1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度	
	(2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務委託事業	農畜産業振興機構業務委託
家畜の伝染性疾病の予防、生産衛生に関する事業	(1) 家畜防疫互助基金支援事業	中央畜産会委託
	(2) 獣医師養成確保修学資金給付事業	国庫、福井県補助事業
その他の事業	(1) 家畜登録事業	独自事業
	(2) 酪農ヘルパー事業	独自事業
	(3) 地域活性化応援事業	独自事業
	(4) 畜産関連書籍等取扱事業	独自事業
	(5) 全日本ホルスタイン共進会事業	独自事業
	(6) 地域畜産フェア拡大推進事業	馬事畜産振興協議会

実施事業

1 畜産振興に関する事業

本事業は、県内畜産農家が、消費者へ継続的かつ安定的に畜産物を供給できるようにするために、畜産農家の生産技術向上及び経営技術習得を指導する事業であり、下記の事業を実施した。

1) 畜産農家の生産技術向上に対する事業で、家畜の改良や改良に必要な情報収集を実施する事業

(1) 家畜改良繁殖推進事業【福井県補助事業：626,000円】

乳用雌牛群の効率的かつ総合的な能力検定の推進により、優良乳用雌牛群の選抜確保と能力に応じた利用および効率的な飼育管理ならびに検定済種雄牛の計画的増頭を図るため、乳用雌牛の飼育農家を対象に検定雄牛および後代検定材料牛の検定の実施、記録の収集ならびに検定成績による指導を10戸323頭実施した。

(2) 家畜改良繁殖推進事業【福井県委託事業：162,000円】

乳用牛群検定の普及定着及び後代検定による乳用牛の能力向上を図るため、全国の牛群情報を収集すると共に、データーを集計分析し、農家指導等県段階の事業推進に努めた。

(3) 乳用種雄牛後代検定事業【家畜改良事業団委託事業：13,278円】

後代検定事業推進のため調整交配の促進、後代検定娘牛受胎奨励に努めた。

2) 畜産農家の経営診断および改善指導、消費者に対する畜産物の情報提供により畜産振興を図る事業

(1) 畜産経営技術指導事業【地方競馬全国協会補助事業：12,033,000円】

畜産経営の支援体制、地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の供給に資するための体制、馬事普及啓発の推進体制の強化と地域での畜産振興を図った。

(2) 畜産経営技術高度化支援指導事業【福井県補助事業：890,000円】

畜産をめぐる情勢の変化に対応し、経営感覚に優れた生産性の高い畜産経営体を早急に育成するために、畜産農家同士の切磋琢磨のなかで、自ら経営改善に取り組む意欲・努力を助長するとともに、指導体制および指導手段・内容の充実を図ることにより、畜産農家の経営技術の高度化に対する支援・指導を総合的に実施した。

畜産農家に対する個別指導内容

①先進経営育成のための集合研修	6回
②経営計画の作成指導	15回
③経営改善のためのフォローアップ指導	14回
④生産技術の改善指導	21回

(3) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入）【中央畜産会委託事業：555,084 円】

地域の畜産関係者が有機的に連携し、地域ぐるみで収益性を向上させる畜産クラスター計画の中心的な経営体に対し、収益力の強化等に必要な機械のリース導入について、事業実施手続き等の効率化および事業実施体制の強化を図った。

(4) 酪農経営支援総合対策事業【中央畜産会委託事業：136,054 円】

酪農経営における働き方改革の実現を一層加速化するため、酪農家による省力化機械装置の導入と一体的な施設の整備を支援する事業において、県内での円滑な推進を図った。

(5) ICT 化等機械装置等導入事業【中央畜産会委託事業：141,575 円】

酪農家や肉用牛農家に対して、省力化（労働負担軽減）・生産性向上を図ることを目的に ICT 化等の新技術を活用した機械装置の導入を支援する事業において、県内での円滑な推進を図った。

(6) 地域畜産支援指導等体制強化事業【中央畜産会委託事業：2,477,131 円】

現下の畜産をめぐる厳しい内外環境に対処するため、畜産行政との緊密な連携のもと畜産関係団体との連携及び活性化を図るとともに、体測支援や畜産農家等からの各種相談に応じる窓口として畜産振興を図った。

2 畜産経営の安定のための価格差補填金の交付に関する事業

本事業は、県内肥育牛生産者が、安定的に経営を継続していけるように販売した肉用牛に対する価格差補てんをする事業であり、下記の事業を実施した。

(1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度

畜産経営の安定に関する法律（昭和 36 年法律第 183 号）に基づき、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の 9 割を交付金として交付することで、肉用牛肥育経営の安定を図った。なお、当協会は農林水産大臣が指定する積立金管理者として、生産者等の負担金を適切に管理した。

(ア) 令和 8 年 3 月 31 日現在 契約戸数：20 戸

(イ) 肉用牛交付金交付実績

(単位：人、頭、円)

区 分	品種区分	交付対象		交付金額		
		人数	頭数		うち機構交付金	うち積立金
合 計	肉 専 用 種	0	0	0	0	0
	交 雑 種	9	43	360,398	270,297	90,101
	乳 用 種	0	0	0	0	0
	小 計	9	43	360,398	270,297	90,101

(2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務委託事業【農畜産業振興機構委託：5,935,041 円】

肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る業務を円滑に実施した。なお、標記制度委託要綱第 4 に基づき、事務の一部を下記の事務委託先へ委託して実施した。

福井県農業協同組合、福井県経済農業協同組合連合会、北陸配合飼料価格安定基金協会

3 家畜の伝染性疾病の予防、生産衛生に関する事業

子牛市場の出品子牛へのワクチン接種の推進や生産者等への衛生指導を行い、安全安心な畜産物を生産・提供するための家畜疾病予防対策や衛生指導に努めた。

(1) 家畜防疫互助基金支援事業【中央畜産会委託事業：152,727 円】

口蹄疫、豚コレラ等の悪性伝染病が発生した場合に備え、生産者等が損失を互助補償するための仕組みや事業の内容等の周知に努め、家畜防疫互助事業への加入を推進した。

(2) 獣医師養成確保修学資金給付事業【国庫補助事業：830,000 円、福井県負担：600,000 円】

福井県獣医師確保修学資金給付者選考委員会（令和 7 年 6 月 26 日）において、1 名の修学生候補者を選考し、修学資金を給付した。（10 万円/月）

4 その他の事業

1) 家畜改良の促進を図るために、家畜の登録事業を行う事業

家畜の改良増殖、生産効率向上のため、県内酪農家で生まれた子牛の遺伝的な情報を登録し、近親交配・遺伝的不良形質をもった牛の生産を回避するための家畜登録を推進した。

(1) 家畜登録事業【独自事業：601,930 円】

自動登録	87 頭	血統登録	7 頭
遺伝子型検査	16 頭	更正	1 頭

自動登録を推進し、登録の普及啓蒙を図った。

2) 酪農家等の作業軽減等のために酪農ヘルパーの出役を行う事業

県内酪農家等の作業軽減や定期的な休息を確保するため、当協会が酪農ヘルパーを雇用し、農家へ派遣した。

(1) 酪農ヘルパー事業【独自事業：7,170,249 円】

ヘルパー利用農家数	11 戸
ヘルパー利用日数	185 日

3) 畜産振興に係る技術指導等

全日本ホルスタイン共進会への参加支援を行うとともに、ハウス養豚の技術支援や畜産物の消費拡大イベントの共催、地方競馬のPR等を実施し、畜産への理解醸成と地域畜産の活性化を図った。

(1) 地域活性化応援事業【独自事業：746,400円】

福井農林高校でのハウス養豚の学習活動を支援し、地域畜産の理解醸成を推進するとともに、福井県若狭子牛共進会の支援を行い、畜産振興を図った。

(2) 畜産関連書籍等取扱事業【独自事業：21,560円】

中央畜産会の発行する出版物を斡旋し、畜産生産者・関係者への的確な情報提供を行った。

(3) 全日本ホルスタイン共進会事業

【福井県補助事業：720,000円、大野市補助事業：173,000円、生産者：1,086,701円】

令和7年10月25日、26日に北海道で開催された第16回全日本ホルスタイン共進会に福井県代表牛として出品し、ホルスタイン種牛の改良増殖の成果を比較検討することにより、優良ホルスタイン種牛の造成意欲の昂揚を図った。

(4) 地域畜産フェア拡大推進事業【馬事畜産振興協議会：683,353円】

県や農業団体のイベント等に参加し、県内畜産物の配布（玉子・牛乳等）とともに、地方競馬グッズも配布し、畜産物の消費拡大と地方競馬のPRを広く行った。

①動物愛護フェスティバルわくわく牧場体験（9月28日：福井県畜産試験場）

②ふくい食と農の博覧会（10月5日：福井県庁周辺）

③トレタス秋の収穫祭（11月2日：トレタス）

一般指導および畜産振興にかかる諸事業

関係機関・団体との緊密な連携のもとに、必要に即し畜産経営指導および経営能力向上等の指導に努めるとともに、各畜産共進会等への協力と優秀入賞家畜飼養者に対する褒賞等を行い、畜産農家の生産技術と意欲の高揚促進に努めた。

また、各関係機関・団体等における各畜産振興事業に対し積極的に協力するとともに、本県畜産の安定的発展に努めた。

(各畜産共進会等に対する褒賞状況)

共進会名	開催年月日	褒賞
第 32 回福井県肉牛枝肉共励会	令和 7 年 12 月 1 日	賞状および副賞

貸借対照表

令和8年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,365,823	7,341,429	△ 975,606
未収金	5,826,265	7,328,140	△ 1,501,875
前払費用	166,530	50,564	115,966
流動資産合計	12,358,618	14,720,133	△ 2,361,515
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
肥育安定基金預金	8,833,899	20,392,954	△ 11,559,055
特定資産合計	8,833,899	20,392,954	△ 11,559,055
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	8,833,899	20,392,954	△ 11,559,055
資産合計	21,192,517	35,113,087	△ 13,920,570
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,873,833	3,771,174	△ 1,897,341
前受金	0	0	0
預り金	359,785	604,515	△ 244,730
仮受金	0	7,040	△ 7,040
未払消費税等	3,225,592	3,577,900	△ 352,308
流動負債合計	5,459,210	7,960,629	△ 2,501,419
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
肥育安定基金	8,833,899	20,392,954	△ 11,559,055
固定負債合計	8,833,899	20,392,954	△ 11,559,055
負債合計	14,293,109	28,353,583	△ 14,060,474
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	6,899,408	6,759,504	139,904
一般正味財産合計	6,899,408	6,759,504	139,904
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	6,899,408	6,759,504	139,904
負債及び正味財産合計	21,192,517	35,113,087	△ 13,920,570

正味財産増減計算書

令和7年 4月 1日から令和8年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
賦 課 金	3,305,600	3,332,600	△ 27,000
賦 課 金	3,305,600	3,332,600	△ 27,000
事 業 収 益	5,016,208	5,734,189	△ 717,981
家 畜 登 録 事 業 収 益	601,930	746,790	△ 144,860
ヘ ル パ ー 利 用 料 金	4,414,278	4,987,399	△ 573,121
受 取 補 助 金 等	25,015,265	52,136,423	△ 27,121,158
獣 医 師 養 成 確 保 修 学 資 金 給 付 事 業 費	830,000	0	830,000
家畜改良繁殖推進事業（補助金）	626,000	626,000	0
全日本ホルスタイン共進会事業費（県補助）	720,000	0	720,000
全日本ホルスタイン共進会事業費（市補助）	173,000	0	173,000
畜産経営技術高度化支援指導事業費	890,000	890,000	0
畜 産 経 営 技 術 指 導 事 業	12,033,000	12,330,000	△ 297,000
日本ホルスタイン登録協会補助金（還元金）	170,375	175,935	△ 5,560
乳 用 牛 改 良 対 策 事 業 費（牛群検定の試行）	0	15,180	△ 15,180
家 畜 衛 生 業 務 委 託 事 業 費	0	3,982,000	△ 3,982,000
家畜改良繁殖推進事業費（委託）	162,000	162,000	0
ふれあい畜産体験学習等案内業務委託事業費	0	10,906,500	△ 10,906,500
畜産試験場 家畜飼養管理等 業務委託事業費	0	13,915,000	△ 13,915,000
肉用牛肥育経営安定交付金制度業務委託事業	5,935,041	5,860,775	74,266
家 畜 防 疫 互 助 基 金 支 援 事 業（事業推進）	152,727	176,859	△ 24,132
家 畜 防 疫 互 助 基 金 支 援 事 業（返戻）	0	49,812	△ 49,812
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費	555,084	400,116	154,968
酪 農 経 営 支 援 総 合 対 策 事 業 費	136,054	133,487	2,567
畜 産 経 営 体 生 産 性 向 上 対 策 事 業	141,575	139,747	1,828
地 域 畜 産 支 援 指 導 等 体 制 強 化 事 業 費	2,477,131	2,360,734	116,397
乳 用 種 雄 牛 後 代 検 定 事 業 費	13,278	12,278	1,000
受 取 負 担 金	6,007,649	4,085,513	1,922,136
牛 群 検 定 賦 課 金	1,564,977	1,497,364	67,613
共 進 会 負 担 金	1,086,701	0	1,086,701
福井県 獣医師 確保 修学 資金 共同 負担金	600,000	0	600,000
ヘ ル パ ー 負 担 金	2,755,971	2,588,149	167,822
受 取 手 数 料	931,700	935,000	△ 3,300
受 取 協 会 事 務 手 数 料	931,700	935,000	△ 3,300
雑 収 益	445,337	502,779	△ 57,442
受 取 利 息	16,750	5,897	10,853
雑 収 益	428,587	496,882	△ 68,295
指 定 正 味 財 産 か ら の 振 替 額	90,101	1,272,736	△ 1,182,635
経常収益計	40,811,860	67,999,240	△ 27,187,380
(2) 経常費用			
事 業 費	36,020,490	62,657,202	△ 26,636,712
給 料 手 当	18,445,255	26,592,392	△ 8,147,137
臨 時 雇 賃 金	187,200	228,000	△ 40,800
法 定 福 利 費	2,976,284	4,383,904	△ 1,407,620
会 議 費	10,605	0	10,605
旅 費 交 通 費	1,919,649	1,137,624	782,025
通 信 運 搬 費	1,314,947	879,632	435,315
事 務 消 耗 品 費	288,147	968,738	△ 680,591
印 刷 製 本 費	27,212	28,425	△ 1,213
賃 借 料	2,954,611	1,117,043	1,837,568
保 険 料	167,710	216,200	△ 48,490
租 税 公 課	734,892	2,168,185	△ 1,433,293

科 目							当年度	前年度	増 減
ワ	ク	チ	ン	購	入	費	39,608	0	39,608
支	払		負	担		金	610,338	2,507,469	△ 1,897,131
家	畜	登	録	事	業	費	538,130	684,750	△ 146,620
支	払		助	成		金	90,101	1,272,736	△ 1,182,635
支	払		補	助		金	1,215,070	12,155	1,202,915
委			託			費	4,187,920	20,220,843	△ 16,032,923
雑						費	312,811	239,106	73,705
管			理			費	4,642,466	5,209,360	△ 566,894
給	料		手			当	34,245	39,628	△ 5,383
臨	時		雇	賃		金	187,200	0	187,200
法	定		福	利		費	4,886	9,842	△ 4,956
会			議			費	310,454	304,014	6,440
旅	費		交	通		費	18,639	12,331	6,308
通	信		運	搬		費	45,562	46,643	△ 1,081
事	務		消	耗	品	費	26,195	41,353	△ 15,158
印	刷		製	本		費	1,902	2,159	△ 257
賃			借			料	86,208	102,912	△ 16,704
事	務		所			費	259,600	2,018,020	△ 1,758,420
慶			弔			費	116,200	0	116,200
租	税		公			課	870,200	905,470	△ 35,270
支	払		負	担		金	757,050	729,550	27,500
委			託			費	706,000	0	706,000
雑						費	1,218,125	997,438	220,687
畜	産		振	興		費	9,000	9,000	0
畜	産		振	興		費	9,000	9,000	0
経常費用計							40,671,956	67,875,562	△ 27,203,606
評価損益等調整前当期経常増減額							139,904	123,678	16,226
評価損益等計							0	0	0
当期経常増減額							139,904	123,678	16,226
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
指定正味財産からの振替額							20,402,954	0	20,402,954
経常外収益計							20,402,954	0	20,402,954
(2) 経常外費用									
返 戻 金							20,402,954	0	20,402,954
肥 育 安 定 基 金							20,402,954	0	20,402,954
経常外費用計							20,402,954	0	20,402,954
当期経常外増減額							0	0	0
当期一般正味財産増減額							139,904	123,678	16,226
一般正味財産期首残高							6,759,504	6,635,826	123,678
一般正味財産期末残高							6,899,408	6,759,504	139,904
II 指定正味財産増減の部									
受 取 積 立 金							8,934,000	6,210,000	2,724,000
生 産 者 積 立 金							8,934,000	6,210,000	2,724,000
基 金 取 崩 額							20,493,055	1,272,736	19,220,319
基 金 繰 入 額							8,934,000	6,210,000	2,724,000
一般正味財産への振替額							△ 20,493,055	△ 1,272,736	△ 19,220,319
当期指定正味財産増減額							0	0	0
指定正味財産期首残高							0	0	0
指定正味財産期末残高							0	0	0
III 基金増減の部									
当期基金増減額							0	0	0
基金期首残高							0	0	0
基金期末残高							0	0	0
IV 正味財産期末残高							6,899,408	6,759,504	139,904

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) リース取引の処理方法

リース取引の処理方法は、通常の賃貸借処理取引に係る方法に準じた会計処理による。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式で計上している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
肥 育 安 定 基 金 預 金	20,392,954	8,934,000	20,493,055	8,833,899
小 計	20,392,954	8,934,000	20,493,055	8,833,899
合 計	20,392,954	8,934,000	20,493,055	8,833,899

3 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち基金 からの充当額)	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産					
小 計	0	0	0	0	0
特定資産					
肥 育 安 定 基 金 預 金	8,833,899				8,833,899
小 計	8,833,899	0	0	0	8,833,899
合 計	8,833,899	0	0	0	8,833,899

4 担保にしている資産 なし

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
獣医師養成確保修学資金給付事業	農林水産省	0	830,000	830,000	0	
家畜改良繁殖推進事業	福井県	0	626,000	626,000	0	
畜産経営技術高度化支援指導事業	福井県	0	890,000	890,000	0	
畜産経営技術指導事業	地方競馬全国協会	0	12,033,000	12,033,000	0	
合 計		0	14,379,000	14,379,000	0	

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)	
内 容	金 額
経常収益への振替額	
特定資産運用益振替額	0
肥育牛補填金支払に係る振替額	90,101
経常外収益への振替額	
肥育安定基金返戻金	20,402,954
合 計	20,493,055